

平成27年度 中部森林管理局国有林野等所在市町村長有志協議会連絡協議会 意見交換の概要

開催日時：平成27年11月13日（金） 13:30～15:30

開催場所：長野県松本市内

出席者：富山県魚津市長、長野県飯綱町長、筑北村副村長、上田市農林部長、上田市森林整備課課長補佐、伊那市長、伊那市耕地林務課長、王滝村長、岐阜県高山市長、高山市林務課長、高山市秘書課長、揖斐川町副町長、中津川市長、中津川市農林部長、中津川市林業振興課長、愛知県設楽町副町長

発言要旨	回答
<p><b>1 公益重視の管理経営の一層の推進について</b></p> <p>① 富山県は急な河川が多いため立山連峰を中心に砂防、治山が重要。山奥の国有林でしっかり止めるためにも治山の予算を十分確保してもらいたい。</p> <p>② 御嶽山噴火災害の折には早速対応いただきお礼申し上げます。引き続き中長期的な対策をお願いしたい。</p>	<p>① 治山事業については、地域のご意見を伺いながら引き続き対応して参りたい。</p>
<p><b>2 森林・林業の再生に向けた取組について</b></p> <p>① 自然環境を守りながら木材の活用を推進していきたい。</p> <p>② バイオマス発電はミニ発電を検討。地域発電の考えを聞きたい。</p> <p>③ 地域間での連携として木材利用の面で市町村間の連携による取組を開始。林野庁でも連携をお願いしたい。</p> <p>④ 富山県では森林組合が地域林業を支えているが、冬に仕事ができないため、通年雇用ができない。若い人が育たず、山村地域から若い人が出ていく。</p> <p>⑤ 農業用ビニールハウスで使う重油をペレットボイラーに変えていきたいので林野庁の支援をお願いしたい。</p> <p>⑥ 東京都の区と姉妹都市となり、間伐材を利用した「ウッドスタート」事業にも取り組んでいる。地方創生に係る大企業による地方への支援について、林野庁が間に入っていただきたい。</p> <p>⑦ 町内の人工林が伐採遅れで大径化している。庁舎や保育園を木材で建築しているが、全てラミナであり、また、地元で加工できていないのが悩みである。</p> <p>⑧ 民有林の境界確定が進んでいないため、森林組合等への支援をお願いしたい。</p>	<p>① 木材利用はA材利用が課題。公共建築、顔の見える木材での家づくりなどを推進。</p> <p>② バイオマスはFITで2,000kW未満の小規模なものに新たな単価を設定。エネルギー利用の効率を考えると熱利用を組み合わせたことが重要。</p> <p>③ 港区モデルでは全国自治体からの木材が区内の建築物で使用されている。</p> <p>④ 通年雇用は簡単ではないが、元気のある森林組合は通年雇用できるよう色々やっているとの認識。知恵を出し合っていきたい。</p> <p>⑤ 農業施設の熱利用については、施設栽培のエネルギーをバイオマス系で使うような事業を用意しており、加速化事業の中でも農業施設へのバイオマスボイラーの支援メニューも用意している。</p> <p>⑥ 企業等との橋渡しに林野庁が入って何ができるか担当者に伝えたい。なお、JAPICという団体では林野庁も連携して取組を展開している。</p> <p>⑦ 設計の工夫によって、中大規模建築物でも製材品で施工可能であり、大径材の有効活用にもつながる。町産材にこだわるとロットや納期、対応可能なサイズに制約が出やすいので、広域的な連携も含めて検討頂きたい。林野庁でも設計支援等の事業があるのでご活用頂きたい。</p> <p>⑧ 林野庁では、森林整備地域活動支援交付金により、境界の確認を支援しているところであり、森林組合等に活用頂きたい。</p>

発 言 要 旨	回 答
<p><b>3 有害鳥獣対策について</b></p> <p>① 有害鳥獣対策の考え、取組について知恵を貸して欲しい。</p> <p>② 南アルプスのシカ対策では4市町村と連携。中央アルプスでも協議会設置の準備中であり支援いただきたい。</p> <p>③ 松くい虫の被害がひどく、移住定住を考えて視察にきた人も悲惨な状況を目の当たりにしている。豊かな自然を取り戻せるようお願いしたい。</p> <p>松くい虫被害対策の国の予算が15年以降激減し、このままでは松林がなくなってしまう。松食い虫被害対策等の予算確保をお願いしたい。</p> <p>④ 狩猟者の高齢化、後継者不足が課題。免許取得に係る補助制度等にご配慮願いたい。また、シカ狩猟後の焼却処分に係る補助制度等にご配慮願いたい。</p>	<p>① 頭数管理をしっかりと行うことが重要で皆さんと連携して様々なことを国有林でトライする。</p> <p>② 幅広い関係者で対策を練ることが重要であり、協議会の準備等できる協力をしていきたい。</p> <p>③ 地元で広く親しまれている松林については、松くい防除とあわせて、地元の協力も得ながら適切に施業を行っていききたい。</p> <p>④ 新規狩猟者の確保のための免許取得に係る研修会開催やシカ狩猟後の焼却処分に係る経費の支援等については、鳥獣被害対策防止総合交付金が活用可能であるため有効に活用願いたい。</p>
<p><b>4 国有林野の管理・利用について</b></p> <p>① 国有林活用の部分で自然公園の面積が多く、乗鞍など使用させていただいているが、規制の運用面など環境省との省庁間の調整をお願いしたい。</p> <p>② 山岳リゾートとして北信地域の国有林で親しむエリアの活用をしたい。</p>	<p>① 自然公園の規制がある中での国有林活用については具体的に課題を聞かせていただく。</p> <p>② 山岳リゾートについては森林、国有林のひとつの魅力である。</p>
<p><b>5 官行造林について</b></p> <p>① 官行造林について、契約終了に当たって、奥地で搬出困難な森林であり相談に乗って欲しい。</p>	<p>① 管轄する森林管理署に相談していただきたい。</p>